



認可外保育施設保護者負担を軽減

保育園の待機児「ゼロ」を目指す調布市ですが、大型マンションの増加と働く女性が増えているため、なかなか減少しないのが実情です。認可保育園に預けたくても入れず、認可保育園よりも保育料の高い認可外保育施設に預けなければならない。公明党は認可外保育施設に預けている家庭に補助をするよう求めてきました。



「校庭の芝生化」が実現

「屋外で遊ぶ子どもが増えた」「けがが減った」「出席率が良くなった」等、学校の校庭を芝生化することにより地球温暖化対策や子どもの体力向上・環境教育などで多彩な成果を生んでいる。東京都は07年度から10年間で都内に約2000あるすべての公立小中学校の校庭を芝生化する目標を掲げている。調布市においても公明党は「校庭の芝生化」を推進。このたび東京都の補助が決まり、富士見台小学校をモデルケースとして具体的に進めていくことになりました。



「授乳・おむつ交換できるところまっぷ」作成

調布市は子育て支援情報誌「元気に育て!調布っ子」(平成20年度版)に「授乳・おむつ交換できるところまっぷ」を新たに掲載しました。親子が外出の際、安心して出かけられるように公明党が提案しました。

